

(19) 日本国特許庁(JP)

(12) 公開特許公報(A)

(11) 特許出願公開番号

特開2005-280020

(P2005-280020A)

(43) 公開日 平成17年10月13日(2005. 10. 13)

(51) Int. Cl.⁷
B29C 33/38

F 1
B29C 33/38

テーマコード (参考)
4F202

審査請求 未請求 請求項の数 19 O L (全 22 頁)

(21) 出願番号 特願2004-94914 (P2004-94914)
(22) 出願日 平成16年3月29日(2004. 3. 29)

(71) 出願人 503002662
小川 一文
徳島県板野郡土成町土成字寒方50-3
(72) 発明者 小川 一文
徳島県板野郡土成町土成字寒方50-3
Fターム(参考) 4F202 AH73 AM32 CA30 CD22

(54) 【発明の名称】 金型とその製造方法及びそれを用いて作成した成型品

(57) 【要約】 (修正有)

【課題】 高精細金型の加工形状を損なわず、離型機能を備え、かつ成形耐久性が高い離型剤不要金型を提供する。

【解決手段】 金型は、ナノレベルで膜厚が均一で、且つ表面エネルギーを制御した撥水撥油性のフッ化炭素系化学吸着単分子膜10を、離型膜として金型8表面に形成する。このことにより、ナノメートルレベルの超微細形状を有していても、成型物の流動性と入り込み性に優れ、高精度の成形を行えるようにする。さらに、離型膜10を形成しておくことにより、離型剤塗布が不要となり、離型剤が成型品に付着するのを防止できる。

【選択図】 図3

